

(別紙4(2))

事業所名 グループホームよさの

## 目標達成計画

作成日: 令和 3年 12月 22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	10	利用者、家族等意見の反映について、意見箱や聞き取り等を行っているが、意見が少ないので本音が言いづらいのではないかとされる。	利用者、家族等から意見をしやすい環境づくりに努め、運営に反映できるようにする。	・満足度調査等のアンケートを匿名性にして行う。 12ヶ月
2	33	終末期のケアについて、職員は看取りの経験も少なく知識、技術について学びが不十分であると思われる。	・職員が看取りについて、学ぶ機会を設け知識・技術を習得できるように努め、尊厳に十分配慮したより良い終末期の介護を行えるようにしていく。	・看取りについての外部研修に参加する。 ・施設内研修で看取りについて学ぶ機会を設ける。 12ヶ月
3				ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。